



みてたんせ

〒019-0508 横手市十文字町十五野新田字増田道東19番地
☎ 0182-23-6777・FAX 0182-42-2165

さくらんぼの郷 十文字



三重地区交流センター
センター長 高橋 信雄

ついこの間まで桜の季節と思っていましたがいつの間にか田植えも終わり、初夏の香りが風に乗ってやってきました。三重地区の皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

三重地区はサクランボの産地として知られています。一昨年、昨年は不作だったと聞いていますが、今年は平年並みの着果率となっております。六月に入って急に真夏日が続き、いつもより早い収穫時期を迎えているようで、暑すぎるのもまた熟れ過ぎが出るのではと心配しているところです。

ところで、皆さんは「鳥海こまち」をご存じでしょうか。サクランボがたわわに実る頃、霊峰鳥海山の山肌に「鳥海こまち」が現れます。ふっくらとした秋田美人の可愛らしい顔がくっきりと見え、晴れた日の早朝は特によく見えます。是非一度ご覧になってはいかがでしょうか。

さて、三重地区交流センター運営協議会では今年度も様々な事業を進めているところです。今月は健康ウォーキングとチェリリンかふえが開催されますので、ご近所の方やお友達、お子さん等お誘いの上、ご参加ください。

今後も様々な事業がありますので、お気軽にセンターにお越しください。



●十文字町桜桃生産者協議会サイトの御案内

十文字町内でさくらんぼ狩りが可能な農園について確認できます。右にある二次元バーコードをスマホのカメラで読み取ってサイトをご覧ください。





★「移動研修～角館武家屋敷の見学～」開催 令和8年5月17日（日）

★新緑の美しい季節、仙北市角館町を訪れ、歴史村・青柳家などの武家屋敷と榊細工伝承館を見学してきました。観光ガイドの方のユーモアのあるお話に興味深く聞き入りながら、角館の歴史について学んできました。



しだれ桜の由来について



歴史村・青柳家



新緑あふれる通り



榊細工伝承館



みんなで記念撮影

涼み処



クーリングシェルター
今夏も開設します！

★三重地区交流センターは指定暑熱避難施設になっております。暑さを一時的にしのごために休憩スペースとして開放し、ご利用いただけます。

■場所 図書コーナー【午前9時～午後5時まで】